第5学年　総合的な学習の時間　活動略案

令和6年11月22日　5校時
5年2組　 31名

1．単元名 「美味いを作る！S(桜町小学校)S(寿司)P(プロジェクト)」
2．本時のねらい
　探究的な学習の過程において、課題解決しようと調べてきた寿司握りの技術を試すことで、課題解決する学習のよさや新たな課題を見付ける楽しさを味わうことができる。
3．本時の展開(30/52)

主な学習活動・学習内容	○…指導上の留意点等　評…評価
1．前回の寿司作りで出た課題を確認する。 C:シャリの味が少しすっぱかった。 C:握りの形が上手くいかなかったから見た目をきれいに握ろう。	○班ごとの課題を掲示しておく。 ○手を清潔に保ちながら寿司握りを行うよう、手洗いや消毒を徹底する。
改善を生かして、美味しい寿司を握って食べよう。	
2．寿司を握る。 【オリジナル寿司】 ①肉寿司グループ・・・・ベーコン寿司 ②魚介寿司グループ・・・チーズサーモン寿司 えびの寿司 ③野菜寿司グループ・・・・アボカド寿司 大葉寿司 ④フルーツ寿司グループ・・・爆盛りフルーツ寿司 メロン寿司 C:前回よりも梅をのせる量を増やしてみよう。 C:今回は僕も炙るのを試してみる。 C:見た目もきれいにしたいね。 3．自分の班の寿司を実食する。 C:ネタとシャリのバランスがとれていて、前回よりも上手くいったと思う。 C:他の果物も試してみたいな。次回は別のネタにしてみようか。 4．他の班の寿司を実食する。 C:この組み合わせはよく考えられているな。 C:見た目がすごくきれいにできているな。 5．活動を振り返る。(タブレットで記入) C:基本が大事だから、握りの技術を高めたい。 C:前回よりも美味しくできた。	○班で相談して味付けをしたシャリを用意しておく。 ○握りの成長を記録するために、写真や動画で子どもの様子を記録する。 ○一貫握ったら班の友達に見てもらい、感想を言うなど、見た目の評価を伝え合うよう促す。 ○後で振り返って感想を記録するために、忘れないよう声に出して感想を言い合うよう促す。 評自己の取組を振り返ることを通して、より美味しい寿司を作ろうと探究活動にすすんで取り組もうとしている。【主体的に学習に取り組む態度】(観察・ロイロノート) ○前回課題だったことが改善されたかどうかを中心に振り返るよう促す。
6．片付けをする。	○使った後の調理道具や食器を清潔に保つことの大切さを伝えて、片付けにも真剣に向き合うよう促す。

4. 板書計画

美味いを作る！S(桜町小学校)S(寿司)P(プロジェクト)

前回の課題を解決するためには？

１ネタ・シャリ作り	事前
２握る！！	１３：５０～
３実食・振り返り	１４：０５～
４片付け	１４：２０～
５着席・挨拶	１４：２９

時間の目安

班	前回から考えた課題や願い
ベーコン寿司	
チーズサーモン寿司	
ボイルエビ寿司	
蒸しエビ寿司	
アボカド寿司	
大葉寿司	
爆盛りフルーツ寿司	
メロン寿司	